酒類容器のリサイクルの取組

容器のリサイクリングを推進するためには、国民各界の理解と協力の下に、国、地方公共団体、生産者、流通業者及び消費者が相互に協力し、それぞれ応分の負担を分担していくことが必要。

国税庁

- ◆　酒類容器のリサイクルに関するポスターによる周知・啓発
- ◆　リデュース・リユース・リサイクル推進月間における推進運動（毎年10月）
- ◆　「リデュース・リユース・リサイクル推進功労者表彰」への後援
- ◆　パンフレット「酒類業者のための容器包装リサイクル法のあらまし」による再商品化義務の履行の周知・啓発
- ◆　酒類販売管理研修において、酒類小売店におけるリターナブル容器の回収体制の確保等の施策について研修
- ◆　リユースの促進に向けた自主回収の認定による自主回収の取組の推進（認定数平成9年度26容器→平成15年度63容器）
- ◆　リターナブルびん洗浄設備を対象とする低利融資制度（日本政策投資銀行）

酒販店　**酒造メーカー**　**消費者**

取組等を周知

酒類業界の取組

リターナブルびん利用促進への取組

- ◇　ビールびんや一升びんにおける高い回収率の確保
- ◇　清酒業界における 500ｍｌ、300ｍｌのリターナブル用規格統一ビン（Ｒびん）の開発・導入
- ◇　一部清酒メーカーにおける 720ｍｌ Ｒびんの採用
- ◇　九州焼酎業界における共通Ｐ箱の開発・導入
- ◇　九州焼酎業界における「900ml 焼酎びんリユースモデルシステム事業」への参画

資源の回収、有効利用への取組

- ◇　小売酒販組合における空き缶、ダンボール等の店頭回収、回収業者への引渡し等の活動
- ◇　一部小売店における酒パック店頭回収活動
- ◇　缶について材質表示マークを２ヶ所に表示（法律上は１ヶ所以上）

各メーカーにみられるリサイクルへの様々な取組

- ◇　ガラスびんの軽量化（ビールメーカー）
- ◇　ペットボトルの軽量化（焼酎メーカー）
- ◇　色の混在するカレットを利用したエコボトルの採用（洋酒メーカー）
- ◇　リサイクル用途多様な無色びんへの切り替え（洋酒メーカー）